



全国スキー協通信

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-39-2 大住ビル 402 TEL 03-3971-4145

URL <http://www.mmjp.or.jp/wsaj> e-mail wsaj@post.email.ne.jp

2024年10月1日 No.524 発行責任者 小川洋 編集 芦村憲一

【郵便振込み】口座番号：00180-7-82138 加入者名：全国勤労者スキー協議会

全国スキー協第33期 第19回常任理事会議事録

日時 2024年9月26日 20:00～

1 この間の日程

- 8月24～25日 サマーセミナー2024in青森 リアル41人、ZOOM10人
収支決算 収入101,3000円 支出101,3000円 行事収入0円
- 9月7～8日 山スキー部会 愛知健康プラザ
参加者18名+ZOOM4名 行事収入は+0円
- 9月25日 全国競技部会 ZOOM 12名
競技規則の内容精査と競技大会への関わり方について議論

2 これからの日程

- 9月28日 青森スキー協総会
- 10月5日 岩手スキー協総会+40周年祝賀会 小川参加
- 10月11日 全国常任理事会(臨時)理事会議案討議
- 10月18日 ス安対総会 小川参加
- 10月19～20日 東海ブロック交流学習会
- 10月19～20日 山スキー養成講座
- 10月27日 京都 森の会40周年レセプション
- 11月10日 第33期第3回全国理事会 ZOOM 13:00～

3 討議事項

- 山スキー部からの提案 ペナントの作製(別紙)
1色 500枚作製する。11月の理事会に間に合わせたい。
- 今期の山スキーリーダー検定会について
- 第3回全国理事会に開催準備

●都道府県スキー協へ組織局からのお願い

全国スキー協としては組織局強化のために改めて組織部員の募集を行います。ホームページの内容検討や各組織間の情報交流を密にしたいと考えます。組織部員の選出をお願いします。(会議はZOOMで隔月程度の開催)

お名前 _____ メールアドレス _____

返信先 mail y-ogawa@mva.biglobe.ne.jp Fax 017-763-3088

2024 山スキー部会報告(概略)

日時2024年 9月6日(土) 13時から～7日(日)12時

場所 愛知県あいち健康プラザ 参加者数 現地参加 18名、オンライン参加4名

〈 議事内容 〉

① 23-24方針の総括 1号議案

温暖化の影響で雪の状態が掴みにくい等あり、事故に対する具体的な備えへの対策が必要になってきている。事務局メンバーが新しくなったが女性のメンバーが少ない。山スキーリーダーの役割を重点に規則もあらためて捉え直してきているが、まだ道なかば。

クラブ行事が件を跨ぎ、刺激しあって進めてきている。HP を立ち上げ会員増への取り組みを行なっているが、全国山スキー部としての情報を深めていくこと、更新の担当者を充実していくことが課題。全体的には改革半ばであるが、焦らず次の50年に向けた取組に拍車をかけたい。

② 山スキー実績報告 2号議案

60行事 625名の参加で取り組まれた。東京所属のスキークラブ(クラブ登録29、会員数 380名)からの行事計画・報告が連絡しても上がってこない。北海道のオブピステクラブとの関係が作られつつあり、全国行事への参加、協力が始まっている。群馬スキー協では山スキー会員が増え、山スキーリーダー講習を受ける人が出てきた。

③ 会計報告 3号議案

各行事赤字にならず収支のバランスの取れた開催だった。

④ 24-25方針(案) 4号議案

新しいメンバーと女性会員を増やし、現在の組織も新陳代謝を活発にして、関わるメンバーを広げつつ、女性のメンバーを多く取り組んでいく。ブロック間の交流等を行い、元気のあるところの力を借りつつ、全体の組織力を高めていきたい。そのために山スキーリーダーの存在は大きく、リーダー養成をみんなの力で進められる規定改革を進め、多くのリーダーを生み出し、組織運営に関わっていただく。また、安全面の取り組みとして、事故対策 PT を立ち上げる。事故への注意喚起はもちろん、もしもの場合のパーティーとしての現場での対応、組織としての救助対策の確立など、具体的な毛核を作っていく。

山スキーの楽しさを広げるための手段を、HPもさることながら、現代的な方法として、SNS等の活用を進める。

外部団体との交流(労山、JAN、AvSAR、POW)を深め、研修や温暖化対策などを深め、安全への配慮、地球への配慮などダイナミックで幅広い活動を意識する。

50周年事業は大きな節目、確実に早目の取り組み、予算の確立とスキー協全体へのコンセンサスを作っていく。

プロジェクト報告 5号議案

現在のプロジェクト・50周年事業 PT・気候危機 PT、規定改革 PT、24-25行事 PT が取り組まれている。それぞれのPTは目的を明確にし、目的を達成した後、メンバーを交代することを前提にしている。斬新なPT、多くの人がPTを通じ山スキー部の運営に関わる体制を維持していく。

が提案され、議論があった。 ※それぞれのPTについては詳細については報告書参照

⑤ 23-24山スキーリーダー状況報告 6号議案

46名の登録となっているが、資格辞退者、音信のないものが3名いるため、43名の山スキーリーダーとなっている。研修会への参加者が少ない等あり、早急な取り組みが必要。規定改革もあり8月18日に山スキーリーダーへの説明会を開催して、規則の理解、研修への参加なども促している。研修内容等の工夫も求められている。また、山スキーリーダーの高齢化問題も要検討。

⑥ 山スキーリーダー規定改革 7号議案

現在の規則の“不備、不明”、“現代に適応しこれからの世代の会員に引き継げる”内容が重要ではないか。などを論議し、あらためて内容の点検を行なった。これらを考慮した規定改善を進めようとしている。早急に新しい規則への移行を進めたい。

スノーボードでの山スキーリーダーへの門戸を考えてほしい。山スキーリーダーテキストの内容を更新する。

前橋スベロークラブのHPを見て下さい

前橋スベロークラブ会長 荻原正治

○ 群馬スキー協前橋スベロークラブではHPを更新しました。クラブの活動の動画は昨年からは毎月新たな行事の動画を掲載してきていますが、今回は「前橋スベロークラブ版全国スキー協スキー教程」(上映時間 1時間 22分)を掲載しました。併せて、全国スキー協スキー教程も見られるようにしました。全国スキー協スキー教程の理解を深めていただければ嬉しいです。

過去の活動記録の動画も掲載していますのでぜひご覧ください。

○ 前橋スベロークラブでは第5回リフト券が当たる抽選会を12月15日に行います。この抽選会は前橋スベロークラブのスキー講習会無料券として1枚500円で購入してもらい、おまけとして協賛スキー場のリフト券が当たる抽選券がついています。抽選はスキー場ごとに行います。今回は全国420カ所のスキー場に協賛の依頼状を送らせていただきました。協賛スキー場についてはその都度前橋スベロークラブのHPに掲載するのでその中から希望するスキー場を選んでいただきます。購入は前橋スベロークラブのHPからインターネットで申し込みます。なお、抽選日前に荻原と会える予定のある方は直接申し込んでいただければ振込手数料は不要です。購入を希望していただける方はお気軽にお申し込みください。

連絡先 荻原正治 電話 090-7185-3468

Eメール ogiwara-ma@jcom.home.ne.jp

スキー教程を正しく理解し、安全で楽しいスキーを普及しよう！

2024 中央研修会のご案内

全国勤労者スキー協議会 技術教育局 指導員部・技術部

研修テーマ：

「真下への横滑り左右連続から谷回りターン技術への展開」

中央研修会は4年前から申込み方法、参加費振込先、理論研修実施方法を変更をしています

- 参加申込み：インターネットを使った「電子申込み方式」です。郵送/FAXによる申込みは受けません。
- 参加費振込先：変更しています。
- 理論研修：Youtubeによる事前自習方式です。

詳細は以下をご覧くださいのうえ、間違いのないようにしてください。

今回も、通常の土～日曜日に加え、月～火曜日の平日プランを設定しました！

週末プラン：12月7日(土)9時～8日(日)13時(予定) 志賀高原横手山 or 熊の湯 スキー場

平日プラン：12月9日(月)9時～10日(火)13時(予定) //

- ※ 週末プラン、平日プランともに「基礎技術研修」と「理論研修(事前自習方式)」です。
- ※ 応用発展技術研修受講を希望の方は2日目午後にプラス2時間：15時半終了予定で実施(料金はプラス1,000円)。
- ※ 応用発展技術研修の受講は申込み時に同時受けしますので、参加費に1,000円をプラスして納入ください。現地での申込みは受けません。なお、応用発展技術研修のみの受講はできません。
- ※ 応用発展技術研修の現地でのキャンセルは返金できません。

【宿 舎】硯川ホテル TEL0269-34-2921 〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町志賀高原硯川温泉

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)予防の観点から宿舎の感染対策施策に従っていただきますようお願いいたします。
また、発熱や体調不良の場合は参加しないようお願いいたします

【集合場所・時間】 **週末プラン**：12/7(土)午前9時 横手山第1リフト乗り場前 (変更の場合、ロビーに案内貼り出し)
平日プラン：12/9(月)午前9時 横手山第1リフト乗り場前 (変更の場合、ロビーに案内貼り出し)

【研修内容】①理論、②基礎技術、③応用発展技術(①・②は必須。③は事前申込者に限り受講可、当日申込は不可。)

【参加費】Aコース：24,300円(2泊4食) Bコース：22,000円(1.5泊3食) Cコース：16,300円(1泊2食)
(各コースとも理論、基礎技術の講習代込み。ただしリフト代、昼食代は別。)

※ **応用発展技術受講者は上記参加費に1,000円追加で振込んでください(応用発展技術のみの受講はできません)**

【申込み】

申込期間：10/5(土)9:00～11/22(金)23:45

申込方法：

インターネットからの申込みで、一人ずつの申込みとなり、まとめた申込みはできません。

お申込みの際には中央研修会事務局からのメール(wsajkensyu@gmail.com)をお受け取りいただけるよう、受信設定をお願いいたします。

パソコンでメールを使っておられる方はそのメールアドレスで構いませんが、携帯電話メールアドレス(@docomo.ne.jp、@ezweb.ne.jp、@au.com、@softbank.ne.jp等)の方は迷惑メール対策が強化されており、事務局からのメールが届かないといったトラブルが発生します。携帯電話メールアドレスは使わず、Gmail、icloudなどのフリーメールアドレスをお使いください。

1. スマホ、タブレットからの申込み

右のQRコードを読み込み、2024 中央研修会参加申込書に入り、必要事項を選択・記入し「送信ボタン」を押していただくことで、参加の申し込みができます。



2. パソコンからの申込み

<https://forms.gle/JBHQXtyBLSztt79J7>

から 2024 中央研修会参加申込書に入り、必要事項を選択・記入し「送信ボタン」を押していただくことで、参加の申し込みができます。

【次の2つの Step を順に行い正式受付】(片方では受付終了とはなりません)

《Step1》上記の方法でスマホ、タブレットあるいはパソコンから申込みをおこなう

《Step2》参加費を振込む(振込手数料は参加者負担。現地での現金扱いは行ないません。)

【参加費振込先】

◇ゆうちょ銀行から⇒記号：10980 番号：19838391 フクシマ アキラ

◇ゆうちょ銀行以外から⇒店名：〇九八(ゼロキュウハチ) 店番：098 普通貯金 口座番号：1983839 フクシマ アキラ

※参加費は申し込みから1週間以内に振込みをお願いします。

- ✓ 振込み金額の間違いがないようにお願いします。
- ✓ 従来の青い郵便振替用紙を使った方法とは異なりますので注意してください。
- ✓ 参加費をまとめて振込むことは可能です。その場合は申込み時に送られる受付メールアドレス宛に「振込み内訳(所属スキー協名、全員の名前、各自の金額など)」を記載したメールを必ず送付ください。
- ✓ キャンセル等で返金の場合の振込料は申込者の負担となります。

【申込み締切日】 11月22日(金) 23:45 ※これ以降の申込み(変更を含む)は受け付けません。

【募集人員】 **週末プラン**：70名(先着順) **平日プラン**：24名(先着順、最少催行人数3名)

※平日プランは一昨年からの募集人員を増やしましたが、申込締切日前に定員に達する場合があります。早めの申込みをお願いします。

【持ち物】 公認資格証、ネームプレート、筆記用具

教程書(第3版 2023年4月9日 http://www.mmjp.or.jp/wsaj/kakubu/data/20230409_kyotei.pdf)

【その他】 1、キャンセル代：参加費全額に対し

開催日6日前=20%、5~2日前=30%、1日前=40%、開催日当日以降=100%

2、傷害保険：各自加入のこと

★注意事項：

- ・ホテル1階ロビーに部屋割名簿、研修クラス分け名簿、連絡事項などを掲示しますので必ず確認ください。
- ・お部屋への入室は申し込みをした通りの日程で行ってください。
- ・Cコース(1泊)の方の地下大広間使用は朝6時以降で、それ以前は1階ロビーでお休みのこと。

★スケジュール(予定)：変更の場合はホテル1階ロビーに掲示します

12月7日(土) or 9日(月)		12月8日(日) or 10日(火)	
09:00	開会式(ゲレンデ)(全員対象)	07:00~	朝食
09:15~15:30(予定)	基礎技術研修(ゲレンデ)(全員対象)	09:00~12:00	基礎技術研修(ゲレンデ)(全員対象)
16:15~17:45(予定)	イメージトレーニングとストレッチ講座(宿舍地下大広間)(希望者)	12:00~13:00	技術の目合わせ(ゲレンデ)(全員対象)
18:00~	夕食	13:00~	閉会式(ゲレンデ)(全員対象)
【理論研修について】 理論研修は動画(約3時間)を参加者が事前視聴して自習する方式とします(2024/7/25 全国スキー協常任理事会決定事項)。 申込み締切り後に参加者に動画のURLをメールで連絡しますので中央研修会までに事前自習をお願いします。中央研修会は事前自習を行ったことを前提に実施します。		13:30~15:30	応用発展技術研修(ゲレンデ) ※申込時の希望者のみ

※問合せメールアドレス：wsajkensyu@gmail.com (中央研修会事務局)